

中西だより

平成 28 年 10 月 28 日
練馬区立中村西小学校
No. 7 (11 月号)

草創の想い

副校長 鈴木 祐一

11 月 1 日は開校記念日です。57 周年を迎えることとなります。本校は、昭和 33 年 11 月 1 日に中村西小学校の分校として開校しました。学級数 5 (1～5 年各 1 学級)、児童数 267 名、教員数 8 名でした。

開校当時の様子を調べてみると、開校 1 年前の 5 月 17 日に設置が決定され、どこへ校舎を建てるか検討されていました。当初は、現在地より東に建てる予定もあったそうですが、まとまった土地は手に入りにくい中、中野区の近くになりますが、地主の方々が 4300 坪の土地を快く提供してくれたそうです。当時の小学校は、3000 坪、中学校は 4000 坪が一般的な広さだったので、土地を返すという意見もあったそうですが、広くまとまった土地の方がよいという意見で、現在のような広い校庭の学校になることができました。

開校した頃は、垣根や学校を仕切る柵や塀などなく、広い敷地の校庭は、校舎がぽつんとあって、冬はぬかるみ、夏は雑草が生い茂る様相だったそうです。そのため、運動会の準備は、まず草むしりからだったそうです。当時の子どもの思い出には、「校舎がきれいで、掃除が楽になった。トイレが水洗で、とてもきれいだった。」とありました。一方、当時の先生の話では、「教室にはチョークと机しかなくて、教材がそろっておらず、教えるのに苦労した。」

「掲示する地図はあるが指し棒がない。保護者の方が棒を用意してくれた。」とのこと。また、図書館の蔵書が少なく、PTA 文庫 (PTA からの寄贈図書) も始めたそうです。さらに、PTA では、廃品回収をしたり、体育館・校舎の壁をスクリーンに見立てての映画会で券を売ったりもして、蔵書や教材を用意していただきました。今でも、図書館にある長坂文庫は、当時の PTA 会長さんが多くの子供に本を読んでもらいたいという願いで寄贈していただきました。現在でも大切に読み継いでいます。

何もなくて開校した中村西小でしたが、開校して 2 年ほどで、南校舎、校門、体育館兼講堂などが完成しました。それまでの地域・保護者の協力は、計り知れないほど大変なことだったと思います。

昭和 35 年 3 月 25 日の卒業式で当時の校長、藤田 隼二氏は「中西小はパイオニア精神で進むのです。」という式辞を述べたそうです。このパイオニア精神を今の子供たちにも引き継いでいきたいと考えています。

明日は音楽会です。子供たちの素敵な姿をご覧ください。また、11 月末には展覧会もごぞいます。ご来観をお待ちしております。そして、子供たちだけでなく、我々教職員もパイオニア精神を大切にしていきたいです。

1 1 月 行 事 予 定

日	月	火	水	木	金	土
10/30	31 振替休業日	11/1 開校記念日	2 児童集会	3 文化の日 中村西町会運動会	4 たてわり班長会 (5 年) 就学時健康診断のため 3 時間授業 (給食有り)	5
6	7 全校朝会 避難訓練 (体育館) 6 年卒業アルバム写真撮影 (5・6 校時)	8 2 年生活科校外学習	9 たてわり班活動	10 委員会紹介集会 幼保小交流会 委員会活動	11	12 土曜授業・学校公開 6 年ブックトーク (1・2 校時) 6 年セーフィ教室 (3 校時)
13	14 全校朝会 6 校時展覧会準備のため 6 年生以外 5 時間授業	15	16 たてわり班活動	17 児童集会	18 6 年小中交流部活動	19
20	21 全校朝会	22	23 勤労感謝の日	24 たてわり班活動 展覧会前日準備のため全校 5 時間授業	25 展覧会①	26 展覧会②
27	28 全校朝会 5 年展覧会片付け (6 校時)	29 お誕生日給食 個人面談①	30 小学校教育研究会研究日のため 4 時間授業 2-1 と 5-1 は 5 校時あり	12/1 体育朝会 避難訓練 (6 年 3 校時 (経体験)) なわとび旬間～12/15 個人面談②	2 個人面談③ 5 年お米の学校 (1・2 校時)	3

11 月の生活目標 すすんで仕事をしよう